

なんだ、
これは？



Insects: An Exhibition by
Takeshi Yoro and Kenji Kohiyama

養老孟司と
小檜山賢二の
虫展

主催・株式会社クレワイズ
共催・公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館
特別協力・フマキラー株式会社、三和興業ホールディングス株式会社、
株式会社 ミマエンジニアリング
協力・有限会社養老研究所、足立真穂、株式会社 S T U 研究所、
合同会社 カワコカイフ工房、株式会社 スタジオ・ネモ、株式会社 NIT、
芝浦工業大学工学部、岡篤郎、田村克徳、養老昆虫クラブ

2026年3月21日(土) - 5月24日(日)

開館時間 | 10時~18時(木・金曜日は20時まで) *最終入館は閉館の30分前まで
休館日 | 毎週月曜日(ただし5月4日(月祝)は開館。5月7日(木)は休館。)

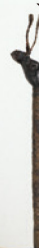
会場 | 東京都写真美術館
地下1階展示室 恵比寿ガーデンプレイス内

料金 | 一般 1,500(1,200)円
学生・65歳以上 1,200(960)円
小中高生 500(400)円

* ()内は有料入場者20名以上の団体料金。
* 未就学児および障害者手帳をお持ちの方と介護者(2名まで)は無料。
* 各種割引の併用はできません。

TOP MUSEUM

みて、
かんじて、
そしてかんがえよう

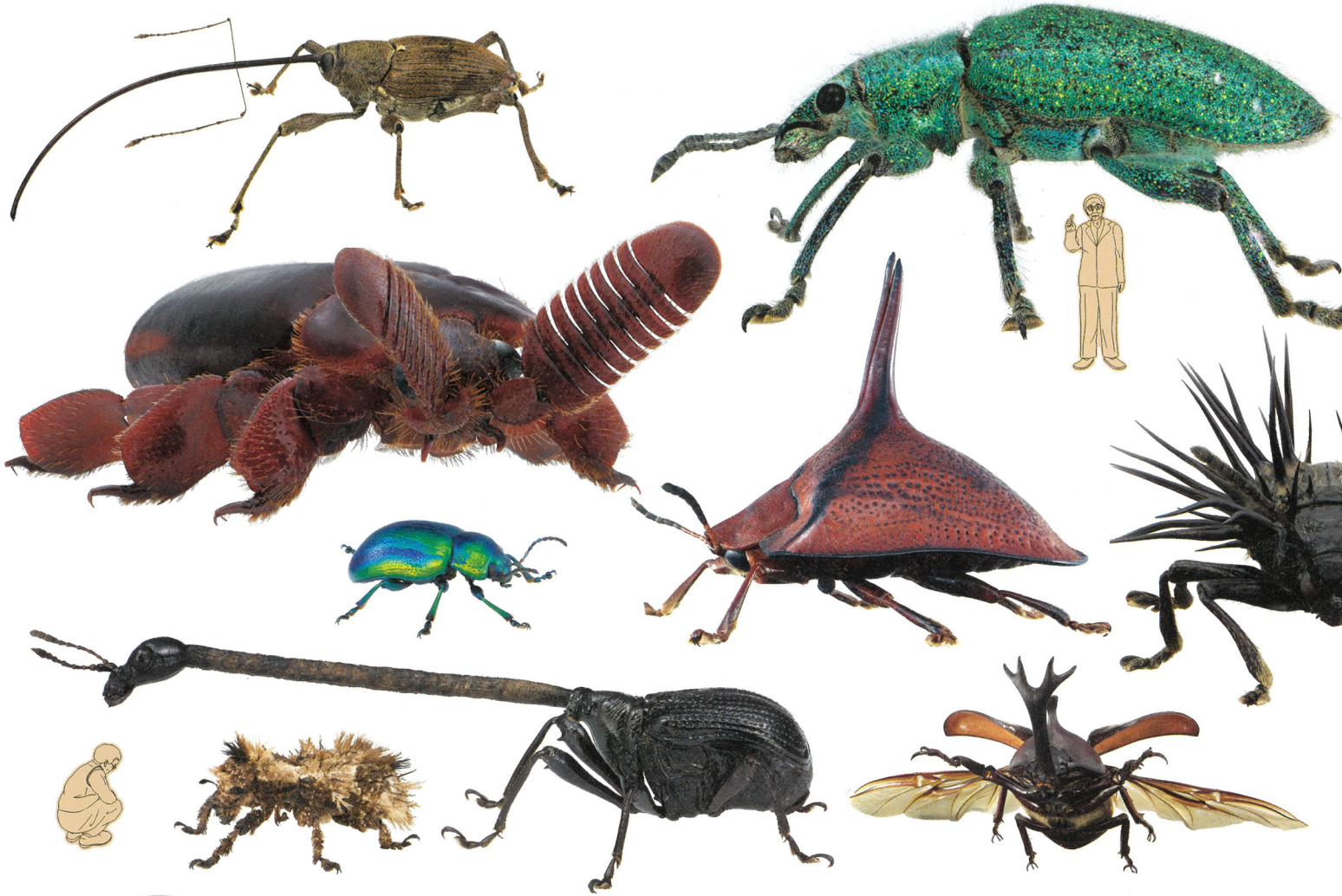


答えはぜんぶ、虫にある。かたちを見る。すべてはそこからはじまった。

ありのままを見ればいいんです。木の枝の葉っぱをよく見てください。

あの葉っぱ一枚が、すべての答えでしょう。虫だってそう。

もう、答えはそこにある。自然からの答えは、もう目の前にあるのです —— 養老孟司



©Ken Shimizu

養老孟司（ようろうたけし）

1937年 神奈川県生まれ。
解剖学者。東京大学名誉教授。虫好き。

小檜山賢二（こひやまけんじ）

1942年 東京都生まれ。
情報通信研究者。慶應義塾大学名誉教授。
マイクロプレゼンス作家。

長年の虫友だちである養老先生と小檜山先生のふたり展です。
深く考え抜かれた養老先生の言葉と、
虫たちを数百倍に大きくした小檜山先生の写真を、
大小さまざまなパネルや立体展示物、映像にしました。
驚きと不思議に満ちた虫たちの「なんだ、これは？」の世界を、
ぜひお楽しみください。



館内への生花、また昆虫や標本のお持込みはできません。

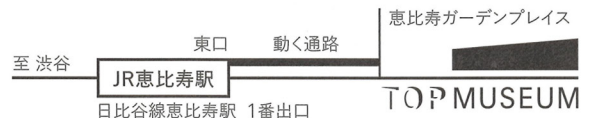
本展は諸般の事情で変更することがございます。また展覧会関連イベントなど、本展の最新情報は、東京都写真美術館HP (www.topmuseum.jp)、主催クレヴィスHP (<https://crevis.co.jp>)をご確認ください。お問い合わせ：株式会社クレヴィス TEL 03-6427-2806

クレヴィス
展覧会Website



153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
Yebisu Garden Place, 1-13-3 Mita Meguro-ku Tokyo 153-0062
TEL 03-3280-0099 FAX 03-3280-0033 www.topmuseum.jp

JR恵比寿駅より徒歩約7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。
当館には専用の駐車場はございません。お車でご来場の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。



東京都写真美術館
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM